広報いちかい ICHIKAI

1
2019
No.676

最後まで誇りをもって暮らせるまちづくりを進める

市貝町長
入野正明

平成最後の年の年頭にあたり、つつしんで町民の皆さまにご挨拶申し上げます。

一剣を十年磨くという言葉がありますが、昨年は私が九年前にこの職を町民の皆さまからお預かりしたときに、実現をお約束した「自治・自立のまちづくり」の仕掛けとなる自治基本条例を制定させていただきました。子どもまで理解できる平易な言葉で綴られ、「サシバの里いちかい基本条例」という可愛い名称とは裏腹に、町行政に鋭く切り込むための武器がきちんと揃えられていることが分かります。自治基本条例は憲法と地方自治法が求める法であり、地方分権の中で我が町はこういう方針で行政を進めることを宣言し、主権者である町民の政治参画を保障するルールを定めることは必要不可欠なことです。

一つ目のルールは、情報公開です。主権者である町民と役場職員との情報量の違いが発言力の差を生んでいます。一般の町民も正確な情報を十分に知ることができれば、正しい判断はいくらでもできるはずです。次に総合計画ですが、選挙さえ通れば後は何をやってもかまわないという独断的な行政を許さないためにも、最低一期四年で何をやるのか町長から公に示してもらうことが必要です。また、その仕事が大切な税金を無駄なく使い実行されることも重要です。町民の幸せを実現するために、どんな手段を使ってどのように特定の事業が実行されたのか、そして、その成果はどのくらい上がったのか町民の皆さんに公表させることが必要です。これが行政評価といわれ、これを基に職員一人ひとりについてこの事業の実現のためにどれくらい貢献したのかを評価するのが人事評価です。民間では社員一人ひとりにノルマ（仕事量および達成度）が課され、成果によって給料も変わってくるのですが、私たち公務員も会議に出るだけ、三年いれば異動ですという態度は許されません。

もう一つ、町民が町政に参画するために最も効果的なツール（道具）は住民投票です。日本の有権者は行政がやってくれるという意識が強いと言われています。町長も議員も四年に一度しか選挙がありません。しかし、町にとって大事な問題が急に浮上した時に主権者である町民の皆さんの意見を聞くことは民主主義において最も大事なことです。行政の費用を負担する納税者として町のことについてもっと多くを知ってもらい、自分たちが町の将来を決めるのだと権利に目覚めさせる仕組みが住民投票です。

課題として残っているのは、町民一人ひとりが安心して住み慣れたまちにおいて達成感をもって人生を締めくくれることです。来年バイパス沿いに総合病院が誘致されます。今年三月には芳賀郡市の中核医療機関である芳賀日赤が最新の設備で再開します。市貝町の病院を中間医療機関と位置づけ、かかりつけ医、さらに末端の在宅医療まで有機的につながるよう、交通や人の態勢を整えて参りたいと考えています。

県東の輝く星となれるよう、ご協力をお願い申し上げます。

市貝町議会議長
小　泉　栄　一

明けまして
おめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、新しい年の幕開けを心健やかにお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より町議会に対しましてご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

平成三十一年の年頭にあたり、町議会を代表して、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、西日本を中心に発生した豪雨や台風による被害など、大きな災害が各地で発生し、多くの尊い人命と財産が奪われました。ここ数年、地震や異常気象による大雨等の自然災害が頻発しており、改めて災害に強いまちづくりの推進が必要不可欠であると強く感じているところであります。

一方、近年の地方分権の進展に伴う、町民に対する市町村の役割は一層重要になっており、町政においても少子高齢化への対応、地域の特性を生かした産業の振興、教育、生活基盤の整備などの課題が山積しており、それらの課題を解決していくためにも執行機関や町民の皆様とともに、信頼と期待に応えられるよう議会活動に取り組んで行く決意であります。

今年も「開かれた議会」を目指し議会報告会を継続して開催し、各地域や多様な世代、各種団体の皆様からご意見等を頂いて、議会活動や執行機関への政策提言につなげていきたいと考えております。

本年五月には、私たち議員も任期満了となりますが、今後も、執行機関と切磋琢磨しながら、町づくりの主役は町民の皆様であることを第一に、安全で安心な住みよい明るい市貝町の未来に向け、力一杯努力してまいる所存であります。

今年は、今上天皇が生前退位をされ、「平成」から新しい元号への移行がなされる年でもあり、新しい時代の始まりを予感させます。

議会活動に対しましても、これまで以上のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして平成三十一年が夢と希望に満ちた素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

新年のお慶びを申し上げます

平成三十一年　元旦

市貝町議会議員一同

31.1.1

私たち亥年生まれです！

亥年生まれの皆さんに今年の抱負、願いを語ってもらいました。

市塙
郷間　大登 さん

年が明け、今年は「年男」という節目の年を迎えました。

現在、私は社会人1年目として「JAエルサポート」というJAグループ栃木の総合エネルギー会社で働いています。これまでは学生として生活してきましたが、多くの責任を負う1人の社会人として頑張りたいと思います。

また、土、日は地元の小学生にサッカーを指導しています。仕事で挫けそうになったとき、子どもたちの笑顔で頑張ろうと思う気持ちを貰っています。お客さまに対して、笑顔で元気よく営業したいです。

4年前、地元を離れていた分、これからは町のために、色々な活動に参加し、貢献できるよう一生懸命努力していきたいと思います。

市貝小学校
土橋　奏汰 さん

僕は、亥年生まれの6年生で、今年の4月から中学生になります。

今までは、野球部のキャプテンとして、チームメイトを支え、まとめていけるよう努めてきました。また、試合に勝つためにチームワークを大切に取り組んできました。野球をとおして、目標に向かってこつこつと努力することの大切さを身をもって学んできました。

中学生になると大きく環境も変わります。自転車での通学が始まり、より一層交通安全に努めていこうと思います。また、授業時間が多くなったり、部活動が始まったりしてこれまでよりかなり忙しい毎日を送ることになります。

そこで、規則正しい生活を心がけ、心も体もふんばりのきく健康な1年を過ごしたいと思います。

市塙
牛院　真耶 さん

子どものころから落ち着きが無いと周りから言われてきた私も、気が付けば3回目の年男を迎える年になりました。

昨年の1月に仕事を独立させ、あっという間に1年が経ちました。今年は職場の道の駅サシバの里いちかいで大きな変化が起きる予定があります。まだまだ不安なこともたくさんありますが、少しずつでも事業の拡大、店舗数を増やすことを目標に猪突猛進していきたいと思います。

9年前に市貝町に帰郷して、商工会青年部や地元の消防団に入り活動していく中で、もっと市貝町の発展や住みやすい環境を作るお手伝いがしていけたらと思っています。そして、周りの人たちやお客さまへの感謝を忘れずに、一人前の落ち着いた大人になれるよう精進します。

文谷
大塚　則子 さん

今年は亥年、私が生まれて4度目の亥年を迎えました。
48年の間に結婚、出産など人生の節目がたくさんありました。
2人の娘達の節目も一緒に過ごせたことは親としての喜びです。
娘達もそれぞれ就職し、パートで続けてきた歯科衛生士も24年ぶりに常勤で働きはじめました。私は27年前に歯科衛生士になりましたが、歯科衛生士学科のとき「頼られ必要とされる衛生士になりたい」と目標を立てたことを思い出しました。
体の健康はお口の健康から、子供から高齢者まで歯科はずっと関わっていくことができます。
現在、乳幼児健診時の歯科指導、介護予防教室等に携わっています。皆さんのお口の中について少しでもお役に立てればと思っています。
次女の専門学校時のパートナードッグだったトイプードル「てぃむ」が家族の仲間入りをし、癒しになっています。今年1年家族皆健康で過ごせればと思います。

市塙
仲田　恵子 さん

母親が亡くなり喪中の葉書を出す一方で、受け取る喪中の葉書が増え、世代交代を身をもって感じる6度目の亥年を迎えました。
退職後は、介護や孫育ての合間を縫って、絵、読書、旅行、フィットネス、家庭菜園等に健康保持を含め趣味を楽しんできました。一緒に活動している幼なじみや、学生時代の友人、仕事で知り合った友人達との交流は、人生を豊かなものにしてくれています。この時間を大切にしていきたいです。
人生は順送りです。内孫だけでなく、東京の外孫の世話に行く事も多々あり、まだまだ私の役目は続きそうです。
これからの人生こそ、無理せず自分らしく自然体で生活していきたいと思っています。

赤羽
小林美砂子 さん

市貝生まれの市貝育ち、市貝の嫁になり、今年は還暦を迎えます。
主人の両親と私の両親を看取り、ふと我に返ったとき、自分の身体の衰えや先々の不安を感じる今日この頃。
今は民生委員を中心に、傾聴ボランティアや心配ごと相談。障がい者支援では、運動会や卓球バレーのサポート。オピニオンや読み聞かせでは、逆に私の方が元気をもらえるので声がかかるとつい出かけてしまいます。
性格は猪突猛進の所が多々ありますが、家族をはじめ、友人やボランティア活動に関わる多くの方に支えられています。「人間の可能性は無限なり、今からでも遅くない」という祖父に聞いた言葉を忘れずに、誰かのため、自分のために有意義な日々を送りたいと思います。

市塙
平井　元市 さん

昭和10年に生まれ、7回目の年男を迎えました。
私は現在、町の交通指導員をしていて、芳賀郡交通指導員連絡協議会の副会長を仰せつかっています。6時30分には制服を着て市塙駅に行き、子どもたちの交通指導をしています。「おはようございます！」という子どもたちの挨拶と笑顔に元気をもらう毎日です。
私は今まで、「好きなこと」、「大事なこと」、「誰にでも対等に、心のうちを飾らず話すこと」を大切にし、普段から人との出会いを多くすることを心がけてきました。おかげで仲間に恵まれ、月に1度の温泉での集まりと、食事会をすることが楽しみです。
これからも、仲間や地域の方々とのふれあいを大切にし、いつまでも笑顔を絶やさず、人生を楽しんでいきたいと思います。

に関する作文コンクール

中学生の部　最優秀賞を受賞

最優秀賞

小学生の部　最優秀作品

守ろう大切な命

小貝小学校　6年
長嶋（ながしま）　太城（たいき）

「たいき、危ない！」

同時にキキーとすごい音を出して車がとまりました。お店の駐車場で、左右を確にんしないで飛び出そうとしてしまったのです。お母さんは、ぼくのうでを痛いくらいに強くにぎり、「だめでしょ！ちゃんと左右確にんしてわたらないと！」と大きな声で言いながら泣きそうな顔になってました。

「たいきがいなくなったらお母さん、すごく悲しいよ。」

その言葉を聞いてぼくも泣きそうになりました。しかられていやだったのではなくてお母さんがどんな思いだったのかを考えると、ぼくはむねのあたりがキューッといたくなり、自然となみだが出てしまったのです。

道路をわたる時は左右を確にんする、急に飛び出さない、頭ではちゃんと分かっていたのにそれができなかったことを、ぼくはとても反省しました。

テレビでも交通事故の悲しいニュースを毎日のように見ます。今までのぼくは、また事故か…。大丈夫だったかな…。と事故にあった人のことしか考えませんでした。でもあの駐車場での出来事の後は、事故にあった人の家族は、今どんなに心配してつらい思いをしているか、もしぼくが事故にあったら…、ぼくの家族が事故にあったら…、といろいろなことを考えるようになりました。ぼくが事故にあってしまったら自分が痛い思いをするだけではなく、周りの人がどれだけ悲しみつらい思いをするだろう…。考えるとむねが痛くなります。そんな思いはさせたくない。ぼくは道路をわたる時は、きちんと左右を確にんする、絶対に飛び出したりしない、とちかいました。

また交通ルールを守っていない人がいたら、「左右確にんして！」「飛び出しちゃだめだよ。」「道路でふざけちゃだめだよ。」と、勇気を出して言える人になりたいと思いました。そして少しでも、交通事故を減らしたいです。ぼくの家族は交通事故のニュースを見るたびにいろいろと話をします。スピードの出しすぎ、飲酒運転、ながらスマホ、交通事故の原因はいろいろです。でもお父さんお母さんはこう言います。

「どれも防げる事故だよね。時間にゆとりを持つ、お酒を飲んだら運転しない。周りが見えなくなるながらスマホはしない。自分の意識一つで事故は防げるんだよ。」

ぼくもそう思います。絶対に事故を起こさない！という強い気持ちを持つこと、そして交通ルールをきちんと守ること、これが事故を防ぐ一番の方法だと思います。

ぼくは今六年生で登校班の班長です。下級生の見本となるようにまずぼくが交通ルールを守っていきます。

平成30年度 交通事故防止 小学生の部・

第10回栃木県交通・生活安全安心県民大会が11月20日、とちぎ男女共同参画センター・パルティホールで開催され、長嶋太城さん（小貝小6年）と松本果歩さん（市貝中2年）が、平成30年度交通事故防止に関する作文コンクールにおいて最優秀賞を受賞しました。

51回目を迎えるこの作文コンクールは、県内小学校227校5，369点、県内中学校118校12，333点の応募があり、小学生の部・中学生の部ともに町内の児童生徒が最優秀賞に輝きました。

中学生の部　最優秀作品

「思いやり運転」

市貝中学校　2年
松本（まつもと）　果歩（かほ）

交通事故は何故起こるのでしょうか。それは道路を利用している一人一人に、相手を思いやる気持ちが足りないからだと思います。

このように考えるきっかけとなったことがあります。朝、登校するときに自転車から降りて信号待ちをしていたときのことです。信号が青に変わって横断歩道を渡り始めると、右から凄いスピードで左折してくる車が見えました。危ないと思ったとき、車は私に当たるか当たらないかギリギリのところで止まりました。私は、左右、前後の確認をしてから自転車を押しながら渡っていました。私は、悪いのは車の方だと思いながらも、軽く会釈をして「すみません。」と言いました。すると、運転手の人はイライラした様子で、「早く行け！」と私に怒鳴ったのです。私はとても驚き、怒りよりも何だか悲しくなりました。

このことを、家に帰ってから両親に話すと「十分気をつけなさい。」と言われました。私はついカッとなって、「気をつけてたよ！車の方が突っ込んできたんだもん。」と強く言ってしまいました。すると両親は、「それじゃあ、運転手の人とやっていることが変わらないじゃないか。相手が悪いと決めつけて相手を思いやれないようじゃ、今度こそ本当に事故に遭うぞ。」と言いました。私はハッとしました。相手を思いやっていない、そのことの重要さに気づいたのです。

そして、実際に「思いやり運転」という事故防止のための運動があると、あるテレビ番組を見て初めて知りました。そのテレビ番組では、私と同じように交通事故で危険な思いをした人が、「思いやり運転」で交通事故は防げると話していました。私も、相手を思いやることは事故の防止につながると思います。お互いに、相手のことを考えて一歩引く姿勢をもち、冷静になって安全を再確認することが大切だと思います。また、相手への気持ちを示すことも大切だと思います。例えば、アイコンタクトをしたり、会釈をしたり、合図を送りあったりと、相手に自分の気持ちを伝えるためにできる動作はたくさんあります。相手を思いやること、そしてそれを形にすることで、交通事故のない世界が築けるのではないでしょうか。

まずは自分から、相手を思いやり尊重する行動をし、交通事故に遭わないように気をつけていきたいと思います。一人一人の思いやりの心で、交通事故で悲しい思いをする人がいない、平和な世の中になることを願います。

知っていますか？「こども権利条例」

市貝町では、平成26年4月より「市貝町こども権利条例」を制定し、こども一人ひとりが安心して生活できる環境を目指して取り組んでいます。

こどもとは？

市貝町に住んだり、市貝町の学校に通ったり、市貝町に勤めている18歳までの人をいいます。
みなさんには、人間として、安心して生活できる権利があります。

大切に守られるべきこどもの権利とは？

安心して生きる権利

・暴力や差別を受けず、命が守られ、安心して生きる権利があります。
・愛情をもって育てられ、適切な環境下で生活ができます。

自分らしく生きる権利

・一人ひとりの人格が尊重され、自分らしく生きることができます。
・こどもであることを理由に、不当な扱いを受けません。

育つ権利

適切な支援を受け、さまざまな経験を通して安心して健やかに育つことが保障されます。

支援を受ける権利

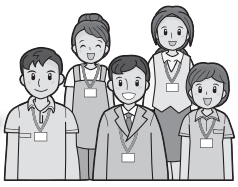
必要な保護や支援を受けることが保障されます。

意見の表明や参加する権利

社会の中で、自由に意見を表明・活動することができます。

これらの権利が侵害されたと思ったら？権利を侵害されたこどもを見つけたら？

ひとりで悩まず、信頼できる大人や、こどもの**権利擁護委員**に相談しましょう！



こどもの権利擁護委員会事務局：こども未来課☎ 68-1119（受付窓口）

※こどもの権利擁護委員会･･･こどもの権利の擁護に関し、迅速かつ適切な救済を行い、回復を支援するための教育・保健・法曹関係有識者等で構成された第三者機関。こどもと、こどもに関わる者は、こどもの権利の擁護に関わることについて、擁護委員に対し、相談及び救済の申立てをすることができます。

就学・教育相談会を開催します

スクールカウンセラーによる教育相談会を開催します。お子さまの育ち、学習や学校生活・友達関係のことで心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

こんなことはありませんか

- □ 一人遊びが多く友達と遊べない。
- □ 何かに集中すると周りが見えなくなる。
- □ 新しいことやはじめてのことに慣れるのに時間がかかる。
- □ 学習が遅れがち。
- □ 発音の誤り(サカナ→タカナ)や吃音がある。
- □ 落ち着きがなく､じっとしていることが苦手。
- □ 学校に行くのをしぶったり、行かない。

●日時　１月20日（日）午前９時～午後４時　　●場所　役場２階大会議室
●対象　就学前の３歳児から中学３年生までのお子さまの保護者
●相談を受けてくれる方　スクールカウンセラー　深尾　廉子　先生
●申し込み・問い合わせ　こども未来課　☎６８－１１１９　※１月11日（金）申込締切

31.1.1

平成31年度「芝ざくらまつり」の出店者を募集します

平成31年４月６日～５月６日に開催する「芝ざくらまつり」の出店申し込みを募集します。

●応募資格

①本町に引き続き５年以上住所を有する者、法人にあってはその代表者。
②本町で３年以上営業を営む者。
③本町の商工会員であること。
④町税および町に対する公共料金を滞納していない者。
⑤商品券を取り扱う店。

以上①～⑤の条件すべてを満たしていること。ただし、町内の福祉団体、農業協同組合および生産部会等については条件を満たさなくても出店が可能です。

●申込期限　１月18日(金)

●申し込み・問い合わせ

芝ざくら祭り開催実行委員会事務局
（企画振興課）☎６８－１１１８

町民スキー教室参加者募集

町では、町民の皆さんの健康と親子のふれあいを図ることを目的に、町民スキー教室を実施します。自然の変化に富んだコースとパウダースノーの会津だいくらスキー場でウインタースポーツを楽しんでみませんか。

【日　　時】２月９日（土）
午前５時30分～午後７時
【会　　場】福島県「会津高原だいくらスキー場」
【募集人員】40名（定員になり次第締め切ります。）
【参 加 費】（バス代、保険料を含む）
2,000円（中学生以上）
1,000円（小学生以下）

※同行のみの方以外は、参加費のほかに大人2,000円、子ども1,500円のリフト券を購入していただきます。
また、レンタル代、昼食代は各自負担となります。
なお、レンタルスキーの申し込みなど詳しくはお問い合わせください。

【申し込み期間】
1月10日（木）～1月31日（木）

【申し込み・問い合わせ】
生涯学習課　生涯スポーツ係
☎６８－００２０

「国際サシバサミット」がやってくる Vol.3
サシバの越冬地・フィリピン

日本で子育てをしたサシバは９月頃に日本を去り、南西諸島、台湾、フィリピンで冬を越します。サシバが生きるには、繁殖地である日本、越冬地である南の島々、そして宮古島等の中継地のすべてが必要なのです。

とくにフィリピンでは数多くのサシバが越冬し、ルソン島北部で３月頃に大発生するコガネムシを捕食した後、日本等の繁殖地を目指して旅立ちます。ところが、ここはサシバにとって受難の場所であることが２０１５年にアジア猛禽類ネットワークの調査で明らかになりました。毎年春に約５，０００羽ものサシバが銃殺されていたのです。これは宮古島で確認されているサシバの約25％にもなります。

そこで私達は、地元の市長や大学生などと協力して、密猟をなくす運動を展開しました。サシバはフィリピンで生命の木と呼ばれるココヤシの芽を食べるコガネムシの天敵であることや、繁殖地である日本でサシバを心待ちにしている人々がいることなどを地元住民に知らせたり、町中にサシバ保護のポスターを貼ったりしました。その結果、２０１７年には、密猟はほぼ０となりました。そして今年はサシバを観察するエコツアーを本格的に実施し、町中にサシバ保護の意義が広く浸透しました。

今、フィリピンでは学生がサシバを守る創作劇をつくり、住民はサシバが元気に戻ってくるのを待ちわびるようになりました。サシバがつないでくれた市民町、宮古島、フィリピン。国境を越えた取り組みがいよいよ始まります。

〈アジア猛禽類ネットワーク会長　山﨑　亨〉

子どもたちにサシバ保護について話すサンチェスミラ市長

町政発展の功績をたたえ

平成30年度市貝町町民祭表彰式

平成30年度市貝町町民祭表彰式が11月17日、町民ホールで開催され、多年にわたる本町統計調査による地域振興への功績や模範児童・生徒、ＰＴＡ、後援会の、分野で功績があった16人の皆さんが表彰されました。

式では、来賓や保護者が見守る中、町長から一人ひとりに賞状と記念品が手渡されました。

入野町長は「町政の発展に大きな功績を上げられ、そのご苦労に対し心から敬意を表し、深く感謝申し上げます。今後とも豊富な経験と幅広い知識をもって、町政全般にわたりなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。」と式辞を述べ永年の功績をたたえました。また、受賞者を代表して豊田功さんが謝辞を述べました。

受賞された皆さんは次のとおりです。（敬称略）

◇平成30年度市貝町町民祭表彰

統計調査員　満13年
中山　寿之（市塙）

統計調査員　満14年
星　君子（上根）

後援会長
市貝小　豊田　功

ＰＴＡ会長
赤羽小　小川　優子

前後援会長
小貝小　小堀　泰弘

ＰＴＡ副会長兼後援会副会長
市貝中　佐々本和也

ＰＴＡ副会長
市貝中　永野　勝巳

篤行善行模範児童
市貝小　小玉　実南

篤行善行模範児童
市貝小　屋代　陽星

篤行善行模範児童
赤羽小　伊藤　陽輝

篤行善行模範児童
赤羽小　荒井　優花

篤行善行模範児童
小貝小　柳岡　詩杏

篤行善行模範児童
市貝中　安彦佳南亜

篤行善行模範児童
市貝中　金田　美聡

篤行善行模範児童
市貝中　小林　颯太

篤行善行模範児童
市貝中　荒井　大輝

2018 町民祭

平成30年度町民祭が11月18日、中央公民館グラウンドを主会場に開催されました。

当日は、家族連れなど多くの人が訪れ、会場は１５，０００人が来場し、キリシマツツジの苗木無料配布、バターづくり体験、ミニ上棟式など多彩なイベントを楽しみました。また、今年は交流都市である宮古島市が物産コーナーを出店し、黒糖をはじめとする特産品の販売をしました。

町民ホールでは音楽芸能大会が開催され、43組２１２名の出演者が日頃の練習の成果を披露しました。

また、農業者トレーニングセンターでは芸術祭ギャラリー展が催され、書道や絵画、手工芸など５８０点の作品が展示されました。

第５回 はが路ふれあいマラソン

第５回はが路ふれあいマラソンが12月16日、芳賀郡内１市４町を舞台に開催され、全国各地から参加した２，２２８人のランナーが師走のはが路を駆け抜けました。

町内には２箇所の給水ポイントが設けられたほか、町食生活改善推進委員などによる「おもてなしコーナー」が設けられました。また、沿道では、中学生らによるハイタッチや市貝武者太鼓の演奏が行われ、ランナーを元気づけました。

「民生委員児童委員表彰」受賞

第28回栃木県民生委員児童委員大会が11月26日、宇都宮市文化会館で開催され、小松春美さん（赤羽）、菅俣美智子さん（大谷津）が多年にわたり社会福祉に尽力した功績が認められ、栃木県民生委員児童委員協議会会長より表彰されました。おめでとうございます。

菅俣美智子さん

小松春美さん

地域の防犯・防火を点検

町、町消防団は12月11日、防犯防火診断を行いました。茂木署の千葉茂木警察署長、入野町長、大滝団長ら関係者37名は、市塙、赤羽、小貝地区に分かれて町内を巡回し、防犯と防火を呼びかけました。

市貝小バレー部が関東大会出場

市貝小バレー部は、11月17日・18日、山梨県で開催された第34回関東小学生バレーボール大会に出場しました。

この大会は、関東バレーボール連盟等が主催し、関東地方に山梨県を加えた1都7県の上位3チーム、合計24チームが出場し頂点を目指しました。

市貝小バレー部は、栃木県大会第3位となり今大会に出場し、大会1日目の予選リーグでは、東京都1位、千葉県2位のチームと対戦、善戦するも一歩及ばす2連敗という結果でしたが、2日目の3位チームによるトーナメントでは、1勝し関東大会を終えることができました。

選手たちは、関東圏のレベルの高いチームとの試合を経験し、来年の大会に向けさらなる飛躍を誓っていました。

美しい音色と歌声響く 第21回ウィンターコンサート

町民ウィンターコンサート実行委員会（水沼孝明会長）主催の町民ウィンターコンサートが12月9日、町民ホールにおいて開催され、約370名の観客を集めました。

コンサートは町民吹奏楽団と市貝中学校吹奏楽部による演奏で幕を開け、認定こども園市貝たいよう幼稚園児達や町内小学生による元気いっぱいのクリスマスソングの歌声が会場全体に響き渡りました。

また、ゲスト演奏では、箏奏者の渡辺秀美涛さんと大竹美優さん、17絃奏者の川俣秀美幸さん、フルート奏者の大島千織さんが「春の海」など3曲を披露。フィナーレは、市貝町第九合唱団が町民吹奏楽団の演奏に合わせて第九を高らかに歌い上げ、冬の音楽会を締めくくりました。

町民の声を町政に
町政懇談会

町では、町政や各地域の課題などについて対話を深めるため、町政懇談会を10月23日25日、26日の3日間、町内3カ所で開催しました。

町政懇談会で出された意見、要望等は、今後町政の執行や公共・公益的な活動、町の計画策定などに反映させていきます。

主な議題と回答の概要をお知らせします。

○結婚相談員の増員について

結婚相談の充実や出会いの場の提供など、結婚相談事業のより一層の活性化を図るために、増員することが必要であると考えております。平成31年には結婚相談員の任期替えを迎えることから、町広報紙などを活用して広く公募するなど、結婚相談に意欲のある方の委嘱に努めて参ります。

○セイタカアワダチソウについて

セイタカアワダチソウの駆除対策は、根ごと抜き取る方法と、グリホサート系除草剤を散布し地下茎まで枯らす方法が考えられます。土地の所有者のみならず、地域の方々の協力をいただき対応して参りたいと考えております。市貝町は、「日本一美しい里地里山」と日本野鳥の会会長の柳生博さんから言われるほどの景観ですので、景観を守るといった視点を突破口として、課題解決をしていけたらと思います。

○道の駅の第三セクター化について

「第三セクター設立準備検討委員会」を、今年の6月に組織し、来年度から第三セクターにすることが望ましいであろうという検討が現在なされております。会議ではシンボルとなるモニュメントや、農村レストランなどの案が出ており、来年度の第三セクター化へ向けて準備を進めております。なお、会議録はホームページで閲覧できます。

知事と語ろう！
とちぎ元気フォーラムin市貝

福田富一知事が県民と意見交換を行う「とちぎ元気フォーラム」が、12月8日に役場多目的ホールで開催されました。このフォーラムは、知事と県民が県の施策や課題について直接話し合い、県民の声を県政に反映させることを目的に行われるもので、当町では4回目の開催となります。

この日は、町内外から92名が参加。福田知事より県政の基本方針の説明の後、サシバの里協議会の阿部正紀さんと、社会福祉協議会の北井孝文さんが、団体の活動報告を行いました。

懇談会では、事前アンケートで関心の高かった「とちぎブランド・地域づくり」と「高齢者対策・医療・福祉」について、福田知事より県の考え方が示され、参加者との意見交換が行われました。その他、とちぎの元気な森づくり県民税や県道の整備、郷土教育などについて意見交換が行われました。

主な議題と回答の概要をお知らせします。

○高齢者の社会参加について

県は、とちぎ生涯現役応援センター（通称ぷらっと）による高齢者の就労支援に加え、地域で高齢者を応援するシニアサポーターの要請に力を入れています。意欲のある高齢者にはぜひ、支えられる側ではなく、支える側になっていただきたいと考えています。

○魅力度アップについて

県や町に日本一があるということが、最大の強みになります。その強みが観光になり、住むきっかけになり、それが地方創生に繋がっていくと考えています。地域資源を大切にし、磨き上げて、情報発信をしていく。そして「サシバと言ったら栃木県市貝町！」と言ってもらえるようにすることが重要と感じています。それを実現するために、県も一生懸命努力して参りますので町民の皆様も町政を支えてください。それが県政を支えることになりますので、どうぞご協力をお願いいたします。

生涯学習・スポーツ
図書館・歴史民俗資料館

教育・文化・スポーツ

1月の予定　January

1／4（金）　新春書初め大会　（町民ホール　PM1:30 ～）
1／12（土）　第33回健康マラソン大会
（城見ヶ丘運動公園特設コース　AM9:00 ～）
1／13（日）　二十歳の集い（成人式）（町民ホール AM10:00 ～）
児童・生徒書初め展（～27日）　役場ロビー
1／27（日）　第60回栃木県郡市町対抗駅伝競走大会
（県庁～栃木市　AM10:00 ～）

1月の公民館休館日

1日(火)、2(水)、3日(木)、7日(月)、15日(火)、21日(月)、28日(月)

町長杯争奪野球大会

町長杯争奪野球大会が11月25日（日）に、市貝町北運動場で行われ、ＫＡＯ　T.B.Cが優勝しました。優勝したＫＡＯは、来年5月に開催される高松宮賜杯第63回全日本軟式野球大会栃木県大会への出場権を手にしました。

優　勝　ＫＡＯ　T.B.C
準優勝　市貝町役場リファインズ

第32回町民親善ゴルフ大会

第32回町民親善ゴルフ大会が11月15日（木）、93人が参加して、新宇都宮カントリークラブで行われました。成績は次のとおりです。

【ネットの部】
優　勝　君島　克彦
準優勝　田澤　義孝
第３位　熊代　　勝

【グロスの部】
一　　般　　平野　正二
女　　子　　齊藤真知子
グランドシニア　斉藤　文男

スポーツ少年団秋季球技大会

町スポーツ少年団秋季球技大会が11月23日（金）、城見ヶ丘運動公園・農業者トレーニングセンターで行われ、サッカーとバレーボールの２種目で熱戦が繰り広げられました。

【結果】

サッカー
A　優　勝　赤羽スポーツ少年団
　　準優勝　市貝スポーツ少年団
B　優　勝　小貝スポーツ少年団
　　準優勝　赤羽スポーツ少年団

バレーボール
A　優　勝　市貝スポーツ少年団
　　準優勝　小貝スポーツ少年団
B　優　勝　市貝スポーツ少年団
　　準優勝　赤羽スポーツ少年団

赤羽スポーツ少年団　A

小貝スポーツ少年団　B

市貝スポーツ少年団　A

市貝スポーツ少年団　B

図書館の利用状況

11　月	
貸出数	5,557（点）
入館者数	3,524（人）

図書館・資料館開館日

1月

日	月	火	水	木	金	土
		①元日	②	③	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	14成人の日	⑮	16	17	18	19
20	㉑	22	23	24	25	26
27	㉘	29	30	㉛月末資料整理日		

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	④	5	6	7	8	9
10	11建国記念の日	⑫	13	14	15	16
17	⑱	19	20	21	22	23
24	㉕	26	27	㉘月末資料整理日		

○印は休館日です

開館時間　9:30～19:00

催し物の予定

●古本リサイクル市

期間：1/19（土）～1/25（金）
9:30～19:00　※19日は15:00まで
場所：歴史民俗資料館

●第7回　いちかい図書館まつり

日時：1/19（土）
9:30～15:00（雨天決行）
テーマ：「笑」

【問い合わせ：市貝町立図書館　☎68－4380】

●図書館アンケートにご協力ください

1月4日（金）より、館内にて図書館アンケートを実施いたします。

皆さまに心地よく利用していただける図書館づくりの参考とさせていただくため、ぜひ、ご意見やご要望などをお聞かせください。

●臨時閉館時間のお知らせ

1月18日（金）は、17:00閉館となります。

ご不便・ご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いします。

顧問一押しの一冊㊹

「日本鉄道地図鑑」

地理情報開発／編（平凡社）

皆さんが親しんでいる鉄道の歴史は、イギリスから始まったのをご存知でしょうか。この本は、小学生の皆さんに向けて紹介している「日本鉄道地図鑑」ですが、ＪＲ・私鉄全路線を地図上に網羅し、秋のダイヤ改正後の新型車両を含む多彩な写真も満載で、大人も楽しめる内容になっています。地形と一緒に楽しめる撮影ポイントも紹介されており、合成写真を作ってみる迫力ある鉄道写真やリニアやＳＬもたっぷり、親子で楽しめるページがたくさんあります。

第7回　いちかい図書館まつり

1月19日（土）　9:30～15:00

☆古本リサイクル市（１月２５日まで開催）

皆さまからの不用本（12/28最終受付）や、図書館の除籍本（一般書・児童書・コミックス）等を無償で配布します。持ち帰り用の袋はお手数ですがご持参ください。

※ひとり1日10冊まで

☆笑福！おたのしみ抽選会

笑福賞
いっとくん賞　７本
１等　クオカード￥2,000　３本
２等　図書カード￥1,000　７本
３等　図書カード￥500　１０本
４等　菓子の詰合せ
５等　菓子・雑貨

☆笑える笑いヨガ

講師ニーラジ.M氏を招き、新春大笑い「笑いヨガ」に挑戦しよう。当日朝から総合案内で整理券を配布。

☆サシバードとスマイルジャンケン対決

サシバードとジャンケン!勝ったら飴がもらえるよ。

☆おはなし会

ダンボの会による絵本等の読み聞かせ、図書館まつりスペシャル。

☆音楽と読み聞かせの世界へようこそ

図書館ボランティアによる、音楽と共に楽しむおはなし会。

☆図書館まつり限定　読書通帳をつくろう！

１枚の紙が不思議、読書通帳に大変身!シールやマスキングテープでデコっちゃおう。

☆いっとくんにバースディメッセージをかこう

1/19はいっとくんの誕生日!メッセージを贈ろう!

☆「笑」のクイズに挑戦

クイズで笑うのではない。クイズを出す人がなんとも笑えるのだ!!

☆スタンプラリー

たくさんのイベントに参加してスタンプをもらおう!スタンプ3個に付き抽選券1枚ゲット!最高3枚もらえるよ!

☆アルミ缶回収

☆サシバのサッちゃんとあくしゅでスタンプ

☆フリーマーケット＆飲食店

【問い合わせ：市貝町立図書館　☎68-4380】

歯周疾患検診はお済みですか？

町では歯周疾患の予防と早期発見のために、歯周疾患検診にかかる費用を全額助成しています。

対象の方には事前に歯周疾患検診受診券を送付しておりますので、通知が届いた方はぜひこの機会に検診を受け、お口の状態を確認しましょう。

実施期間　２月28日まで（休診日を除く）

実施医療機関　市貝町内の歯科医院

申込方法　直接、歯科医院へお申し込みください

対 象 者

30歳（昭和63年４月２日～昭和64年４月１日生まれの方）
35歳（昭和58年４月２日～昭和59年４月１日生まれの方）
40歳（昭和53年４月２日～昭和54年４月１日生まれの方）
45歳（昭和48年４月２日～昭和49年４月１日生まれの方）
50歳（昭和43年４月２日～昭和44年４月１日生まれの方）
55歳（昭和38年４月２日～昭和39年４月１日生まれの方）
60歳（昭和33年４月２日～昭和34年４月１日生まれの方）
65歳（昭和28年４月２日～昭和29年４月１日生まれの方）
70歳（昭和23年４月２日～昭和24年４月１日生まれの方）
76歳（昭和17年４月２日～昭和18年４月１日生まれの方）

※いずれも年度年齢で、治療中の方は対象となりません。
※原則、検診日と同日に治療を行うことはできません。
※不明な点は下記までお問い合わせください。

問い合わせ　健康福祉課健康づくり係　☎68−1133

田野辺
倉本　凛（りん）ちゃん

市塙
小堀　翔（かける）ちゃん

椎谷
松田　海来（みく）ちゃん

市塙
八木澤叶愛（とあ）ちゃん

赤羽
君島 龍ノ介（りゅうのすけ）ちゃん

赤羽
仁平　澪那（みおな）ちゃん

よい歯の子

(382)

平成30年11月13日に３歳児健診を受診されたお子さんの中で、むし歯のなかったよい歯の子を紹介します。これからもよい歯を大切にしましょう。

31.1.1

情報交差点

募集や案内などの情報をお知らせ、お届けします

移動献血車による献血のお知らせ

～あなたの献血によって救える命があります～

県内における血液の需要を満たすには、毎日約300名の方の献血が必要です。多くの方のご協力をお願いいたします。献血の種類は全血献血（200ml・400ml）です。

▼日時　1月7日（月）午前9時30分～午後0時30分

▼場所　役場駐車場（献血車内）

▼受付　役場町民ロビー

▼問い合わせ　健康福祉課健康づくり係　☎（68）1133

芝ざくら公園内の工事を行います

市貝町芝ざくら公園において、植栽斜面の整備工事を行います。

工事中は、駐車場の一部を資材置き場として使用するなど、ご来園の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼工事期間　～3月20日（水）

▼問い合わせ　企画振興課地域振興係　☎（68）1118

結婚相談員にご相談ください

町後継者結婚相談員協議会は、結婚を希望する方のために、婚活イベントを開催したり、相手を紹介するなど縁結びのお手伝いをしています。個人のプライバシーは厳守します。まずはお気軽にご相談ください。

▼問い合わせ　町後継者結婚相談員事務局（生涯学習課内）　☎（68）0020

中学生模擬議会を傍聴してみませんか

町政や地方自治を理解するとともに、議会の仕組みを学び、まちづくりへの参画意識を持つことを目的に、中学生による模擬議会を開催します。

本模擬議会は公開されており、どなたでも傍聴することができますので、ぜひお越しください。

▼日時　1月24日（木）午後1時30分～

▼場所　役場議会議場

▼問い合わせ　こども未来課　☎（68）1119

芳賀青年の家ミニ主催事業「益子で焼き焼き体験」参加者募集

▼日時　3月2日（土）午前9時30分～午後3時30分（午前9時受付開始）

▼場所　栃木県芳賀青年の家

▼内容　ピザづくり、杉板焼き

※昼食はピザになります。

▼定員　親子10家族（先着順）

▼費用　大人（中学生以上）800円　小学生以下　700円

▼申し込み期間　1月18日（金）～2月16日（土）

▼申し込み・問い合わせ　栃木県芳賀青年の家　☎0285（72）2273

真岡共同高等産業技術学校入校生募集（4月入校生）

▼学科　・木造建築科　定員15名、訓練期間3年間　・建築設計科　定員10名、訓練期間2年間

▼募集期間　1月～3月

▼授業料等　入学金　10，000円　授業料（年額）60，000円

▼授業日　毎週土曜日　午後1時～午後6時30分

▼申し込み・問い合わせ　真岡共同高等産業技術学校　☎0285（83）3201

市貝町シルバー人材センター嘱託職員募集

▼職種・採用人数
一般事務　1名
▼受験資格
高卒以上（年齢不問）
▼受付期間
1月7日（月）～1月28日（月）
▼試験方法
面接による選考
▼応募方法
市販の履歴書に必要事項を記入のうえ、シルバー人材センターに持参または郵送。
▼問い合わせ
市貝町シルバー人材センター
☎（68）3722

市貝町・益子町・芳賀町合同就職面接会参加者募集

▼日時
2月13日（水）
午後1時30分～午後4時
（午後1時～受付開始）
▼場所
芳賀工業団地管理センター
▼対象者
市貝町内、益子町または芳賀町に就職を希望する方。
▼参加企業
30社予定
※持ち物等詳しくはお問い合わせください。
▼問い合わせ
いちかい里山オフィス
☎（88）5062

善意をありがとう

▼古田土　一　様
・町立小中学校に
竹ぼうき　計50本

確認しましょう！栃木県の
最低賃金
時間額 **826円**
平成30年10月1日発効
栃木県内の6つの産業の特定最低賃金は、平成28年12月31日から時間額が改正発行されます。
詳しくは、栃木県労働局賃金室
（028-634-9109）又は、
最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

㈱栃木県畜産公社正社員募集

未経験の方でも丁寧に指導しますので、安心してご応募ください。今後はパート社員も募集予定です。

▼勤務地　宇都宮市川田町220　※2020年工場新設に伴い芳賀町へ移転予定
▼採用人数　食肉生産ライン作業員（牛・豚・副産物）20名程度
▼資格等　年齢・経験不問
▼勤務条件　8時～17時（7月～9月は7時半～16時半）、週休2日（土日・他）、年間休日117日
▼報酬　19万円～24万円（精勤手当3万円を含む）
▼応募方法　電話連絡のうえ、　履歴書（写真貼付）を郵送
▼応募先　㈱栃木県畜産公社　〒321－0111　宇都宮市川田町220　☎028－656－5991

いちかい文芸

短歌

椎谷　小堀　宮子　選

訪ね来し曾孫と遊ぶ「かくれんぼ」吾は幼の頃を思いて　市塙　仲山美代子
夕暮の西日受けつつ秋耕する赤きトラクター輝きの増す　上根　鈴木　政明
「里の秋」の歌詞の真意を聞かされて平和の今の有難み知る　市塙　永嶋　靜江
寿ぎて迎える元号の代わる年波おだやかに出発就航　市塙　髙木　眞佐
東大の病院に就職決まりしと孫の弾ける笑顔が宝　文谷　小峰　カツ
山間を汽笛一声樹木揺らし二両編成が通過して行く　上根　菅原　節秋
口笛を吹きつつ土手に立つ彼は頭上の鳶の螺旋を見つむ　市塙　苔野　一郎
息子来て少しばかりと封筒を手渡しくれる笑顔たのもし　市塙　木村　久子
稲刈りの終えし翌朝回覧を届けし庭に木犀匂う　赤羽　五月女　修
元朝の庭に来鳴ける尉鶲先づは年賀の一番の客　椎谷　小堀　宮子

俳句

杉山　髙木　昭一　選

落葉掃く風が邪魔する日暮れ時　市塙　髙木　正子
秋海棠花果て尚もうるわしく　赤羽　小塙　翠梢
黒々とエンジン響き冬田かな　市塙　豊田　功剣
寒くなり柿の実残し小鳥舞ふ　杉山　大根田芳江
菊まつり笑顔で会話道の駅　上根　谷口　弘子
稲孫田に思いのままに鳥遊ぶ　続谷　軽部　悦子

十一月受付分

おめでた

出生（敬称略）

住所	氏名	保護者名
赤羽	大塚梨桜菜（りおな）	一弘・修子
多田羅	栗原菜月（なつき）	慎吾・裕佳
文谷	川又蒼生（あおい）	亮太・香苗

婚姻（敬称略）

住所	氏名
杉山	岡﨑優隼（ゆう）・亜紗美
（茂木町 小林浩之）文谷	佐々木亜緯

おくやみ

（敬称略）

住所	氏名	年齢
塩田	石河純子	54歳
杉山	田代春見	93歳
笹原田	綱川一郎	69歳
椎谷	横山松五郎	93歳
赤羽	鈴木フサ	89歳
文谷	直井フミ	91歳
羽仏	笹崎正美	81歳
赤羽	水沼愛子	94歳

町の人口

12月1日現在

男	6,037（6,083）
女	5,775（5,831）
計	11,812（11,914）
世帯数	4,441（4,412）

（）内は昨年の同月

〔住民基本台帳〕

町では、次のとおり臨時職員を募集します。

○雇用形態および人数	臨時職員　　1名
○職種および配属先	一般事務補助　議会事務局
○雇用期間	平成31年2月1日～ 平成31年3月31日 （契約更新あり）
○応募資格	パソコンの基本操作ができる方
○賃　　金	日額　6,500円（通勤手当制度あり）
○勤務時間	午前8時30分～ 午後5時15分
○休　　暇	土・日・祝日および年末年始
○募集期間	平成31年1月7日（月）～ 平成31年1月17日（木）
○応募方法	履歴書（市販のもの）を下記に提出してください。 （郵送可・当日消印有効）
○選考等	書類審査および面接（面接の日時は後日連絡）
○提出先	〒321－3493 市貝町大字市塙1280番地 市貝町役場　議会事務局

●問い合わせ

議会事務局　☎68－1115

忌に集ふ好きな熱燗共へけり　赤羽　永山　青楓
古民家や嗄声こぼし寒鴉　上根　菅原　節秋
蜘蛛の糸ゆらりゆらりと銀杏かな　田野辺　大畑　耕兵
門松に夕べの時雨被うベール　文谷　小峰　カツ
残り柿白き帽子に赤ほっぺ　市塙　高木マサ子
年惜しむ夕日に映へし遠筑波　市塙　小林みさを
スポレクに集う笑顔や冬桜　上根　星　君子
真新な紙の意に添ひ障子貼る　田野辺　雅　翠
冬晴れの朝に見つけし富士の山　赤羽　小塙　斉
正月や家族で囲む鍋料理　大谷津　星野　妙子
初霜に光り輝く山茶花が　刈生田　渡辺　時夫
読初の図書館の窓雲流る　杉山　高木　昭一

※俳句の締切りは毎月**八日**必着です。ご協力ください。［選者］

川柳「機嫌」　田野辺　大畑　耕兵　選

懸命にひ孫をあやすじいの顔　市塙　園部　浩子
魂胆（こんたん）があるのか妻は機嫌よし　杉山　高木　昭一
カラオケのマイク持たせりゃ上機嫌　市塙　高木　眞佐
呼ばれても聞けぬふりして返事せず　市塙　豊田　功剣
機嫌よい酒が秘密をしゃべり出す　市塙　永嶋　静江
突く杖に波立て跳ねる錦鯉　石下　馬込　滋紀
へりくつも思いが通り上機嫌　刈生田　渡辺　時雄
満腹になって赤ちゃん夢ごこち　石下　片岡シヅヱ
露地野菜空の機嫌に左右され　上根　上山貴代子
文化財巡りの夫は足軽く　田野辺　國井　弘子
亡き夫夢で逢っても上機嫌　杉山　大根田芳江
お年玉心が弾む孫二人　文谷　小峰　カツ
宴会の機嫌損ねる無礼講　赤羽　小塙　斉
ただ今のトーンで分かる上機嫌　市塙　佐藤　幸子
長湯する妻の鼻歌久しぶり　上根　菅原　節秋
ご機嫌を読みとる孫の早いこと　田野辺　大畑　耕兵

題予告 二月「絵手紙」三月号「抱負」締切りは毎月五日です。

いちかいと写真と私

第1回

Ichikai-holoholokikaku

水晶湖の日の出

あけましておめでとうございます。市貝町地域おこし協力隊「ばーしー」こと柴です。

2017年10月から市貝町に着任し、1年3か月になりました。私の1年間の活動内容につきましては、2月に改めて活動報告会をさせて頂きますので、ぜひご参加頂ければと存じます。

さて、今月から広報いちかいにて、コラムを執筆させて頂くことになりました。どの様な内容にしようかと考え、町民の皆さんにスポットを当てたコラムにしようと決めました。

ある日突然、あなたの下に「ばーしー」が訪れるかもしれません。「晩御飯みせてくださーい！」とは言いませんので、ご協力いただけたら幸いです。

どうぞ、よろしくお願い致します。

市貝町地域おこし協力隊
柴　美幸

市貝町 防災行政メールの登録はこちらから

防災行政無線の放送が聞き取れなかったときには

問い合わせ
総務課消防交通係 ☎68－2366（ニサンガロクロク）
☎（68）1111

市貝町はスマートミールを推進しています！

スマートミールとは、健康に資する要素を含む栄養バランスを取れた食事の通称です。一食の中で、主食・主菜・副菜が揃い、野菜たっぷりで、食塩の取りすぎにも配慮した健康的な食事のことです。

現在、市貝町では1店舗が認証を受けました。現在、2019年3月の第2回認証に向けて3店舗が募集しています。

1. カフェ三四八　認証済（8月～販売中）

スマートミール
モーニングセット
（モーニングタイム　8:00～10:00）

2. うすね　応募中（11月17日～販売中）

サバの味噌煮弁当
（道の駅1日限定10食販売／その他 前日要予約）

3. 魚京　応募中（11月～販売中）

豆腐ハンバーグ定食

4. おらが市貝食堂（市貝温泉）　応募中（12月～販売予定）

白身魚フライ定食

食改さんのはなまるレシピ 51

鶏ときのこのフリカッセ

材料（4人分）

鶏もも肉…大1枚（320g）
薄力粉……大さじ1
玉ねぎ……1個
しめじ……200g
にんじん……1/2本
ブロッコリー……100g
にんにく……1かけ
牛乳……200ml
塩・こしょう…各適量
バター……大さじ2
A［水……1/2カップ、コンソメ…小さじ1、ローリエ……1枚］

〈作り方〉

①玉ねぎは薄切りにする。しめじは石づきを除いて小房に分ける。にんにくはみじん切り。にんじんは小さめの乱切り、ブロッコリーは小房にわけてゆでる。
②鶏肉は食べやすい大きさに切る。塩・こしょうをふり、薄力粉を薄くまぶす。
③フライパンにバター大さじ1を温め、②を両面よく焼き、一度取り出す。
④③のフライパンにバター大さじ1を足し、にんにく、玉ねぎを炒める。玉ねぎがしんなりしたらにんじん、しめじ、ブロッコリーを加え平らにならし、焼いた鶏肉を上にのせる。
⑤④にAを加えふたをし中火で6～7分程加熱する。
⑥⑤に牛乳を加え強火にし、軽く煮詰める。こしょうで味をととのえ器に盛る。

〈ポイント〉

●フリカッセ（仏 fricassée）とはフランスの家庭料理で白い煮込み料理。バター等の油でたまねぎをしんなりするまで炒め、鶏肉や魚介類を加えて絡めて炒め、ワインやブイヨン、ローリエを入れ、煮立ったら生クリームを加えて作る料理である。このとき、色を白いままに保つためたまねぎは焦げないように注意する。

1人分の栄養価

エネルギー	塩分
275kcal	1.2g

所要時間 20分

〔編　集〕市貝町総務課
〔発行者〕市貝町長　入野正明
町ホームページ http://www.town.ichikai.tochigi.jp
メールアドレス bunsho01@town.ichikai.tochigi.jp

VEGETABLE OIL INK